

【協議】 今年度の予定について

会津美里町地域公共交通再編実施計画の策定

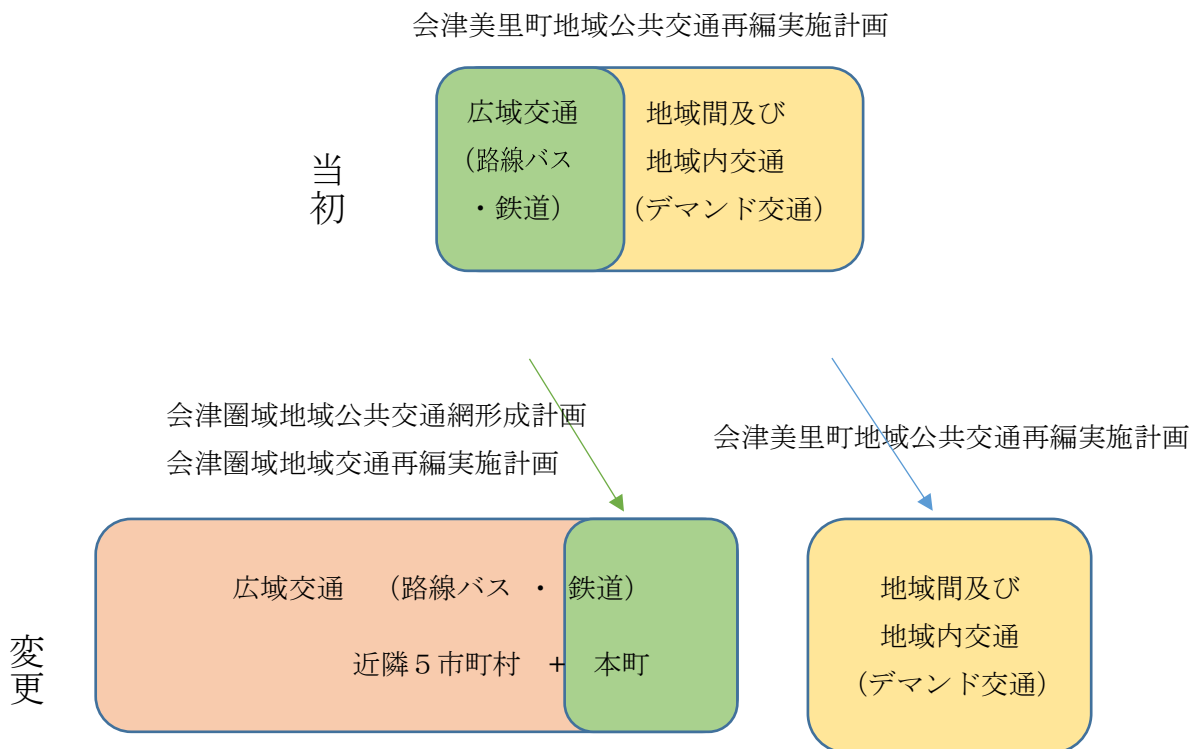
1 目的

「会津美里町地域公共交通網形成計画」において定めた施策及び事業の具体的な内容を定めるものとして、「会津美里町地域公共交通再編実施計画」を策定する。

2 策定期間

令和元年7月～令和2年3月(予定)

3 計画策定範囲



3 計画策定内容

会津美里町地域公共交通網形成計画に基づく再編、交通拠点の整備、利用促進に関する事業の「実施区域」、「事業内容」、「実施主体」、「実施予定期間」、「必要経費」、「調達方法」、「事業効果」、「事業方式(実証運行・実験等)」、「事業化スケジュール(PDCAサイクル)」、「推進体制」等について定める。

会津美里町地域公共交通網形成計画に基づく計画推進事業

公共交通マップの作成

1 目的

網形成計画に基づき、公共交通利用者が必要な情報を容易に入手できる環境を整え、公共交通の利用促進及び乗り継ぎの利便性向上を図るため、鉄道、路線バス、デマンド交通の各交通手段の乗り継ぎ拠点や、主要目的地へのアクセス方法を記載した交通マップを作成することを目的とする。

2 作成期間

令和元年7月～令和2年3月(予定)

3 作成内容

- 町内に位置づけている各交通拠点
- 町民等の多くの利用が見込まれる主要な施設及びアクセス手段
(公共施設、商業施設、観光施設、医療機関等)
- 各公共交通機関の路線、系統、利用方法、特典等のサービス内容

※作成にあたり、ピクトグラムやユニバーサルデザインの文字を採用するといった工夫により、誰もがわかりやすいものとして作成する。

また、将来的な路線や運賃の変更にも対応できるよう、定期的に情報変更のうえ印刷可能な仕組みを構築する。

スケジュール

年 月	再編実施計画策定内容	公共交通マップ策定内容
令和元年 7月	委託業者との契約締結	
令和元年 7月 ～ 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・関係事業者ヒアリング ・再編事業の方向性検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載内容の企画及び検討 <p>再編実施計画策定の進捗に合わせて、再編事業の方向性及び内容を踏まえつつ、企画、検討を行う。</p>
令和元年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回地域公共交通会議 →検討した再編事業の方向性について協議 ・関係事業者ヒアリング 	
令和元年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回地域公共交通会議 →具体的な再編事業内容について 	
令和元年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画素案の取りまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・マップ素案の取りまとめ
令和2年 1月	第4回地域公共交通会議	
	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画素案提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・マップ素案提出
令和2年 2月	第5回地域公共交通会議	
	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画案の提出及び決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・マップ案の提出及び決定
令和2年 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画策定完了 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通マップの作成完了 ・交通拠点及び全世帯へ配布

などは10歳元が日本酒や焼酎30銘柄を出展している。県内4社が日本酒に合う加工食品も提供している。

飛露喜受賞逃す
世界規模審査会の最高賞が対成記が成長が飛露喜はサ一

世界最大規模のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）2019」の日本酒部門で、部門ごとの金メダル受賞酒の中で最高賞に当たる「トロフィー」受賞酒が9日、発表された。純米酒の部は「宮の雪 山廃仕込 特別純米酒」（三重県・宮崎本店）、純米大吟醸酒の部は「秀よし 純米大吟醸」（秋田県・鈴木酒造店）などが選ばれた。同部で金メダルに輝いた広木酒造本店（会津坂下町）の「飛露喜 純米大吟醸」は受賞を逃した。

全部門の中の最高金賞「チャンピオン・サケ」が7月9日に発表される。県内では昨年に奥の松酒造（二本松市）の「奥の松 あだたら吟醸」、2015

フラッシュ

広域バス路線再編 会津で検討協議会

会津若松市など会津地域の6市町村と県は9日、複数の市町村をまたぐ広域バス路線の再編などを検討する会津圏域公共交通活性化協議会を設立した。今後、運行本数や路線の重複などを見直し、地元自治体の財政負担を抑えながら、公共交通の維持・確保を目指す。

協議会には交通事業者、地元住民代表らも参加。広域バス、デマンドタクシーなどの運行状況や地域住民の意向を調査し、本年度中に広域バス路線を中心とした公共交通機関の在り方を示す計画などを策定する。

検討対象は会津若松、喜多方、会津坂下、湯川、柳津、会津美里6市町村の10路線。このうち8路線は応急仮設住宅の周辺を經由しており、国から被災地特例の補助金として年間約7千万円が支払われてきた。しかし来

年9月で被災地特例の終了が見込まれるため、各自治体の財政負担が増す可能性もある。

健康長寿 県民の健康づくりをポイント化する県のスマートフォン向け「健康アプリ」で、県は13日から、「5日間毎日4千歩歩く」の特別ミ

ッション（目標）を配信する。達成すると、県内のセブンイレブンで大塚製薬の「ポカリスエットイオンウォーター（300ml）」=写真=を受け取れる。先着千人。ミッションを達成して特設サイトに移るとスマホの画面にバーコードが表示され、店舗で商品とスマホを提示すると入手できる。ミッション配信は31日まで。



県展 来月14日開幕

第73回県総合美術展覧会（県展、主催・県ほか）が6月14～23日、福島市のとうほう・みんなの文化センターで開催される。日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の5部門で、応募作品受け付けは今年28日に同センターなど県内各地で行われる。審査会は6月2日。

県展運営委の齋藤勝正委員長と安斎建治県美術家連盟事務局長は9日、福島民友新聞社を訪れ「県展は心の復興の大きな力

になるものと取り組んでいるが、特に近年は若い作家の活躍が目立ち、大賞を受賞し、全国で注目を浴びる作家も増えている。今回もより多くの人が出品し、多くの人に鑑賞してほしい」と意気込みを話した=写真。

東京都内の受け付けは27日。詳しくは県展運営委員会事務局（県文化振興課、電話024・521・7154）へ。



年にほまれ酒造（喜多方市）田錦仕込「純米大吟醸酒」が選ばれていた。

を困っているが、流しの車両に乗車を拒否されるといった事例が多発し、苦情が寄せられていた。

祝 本宮市高木

概要

- ①工事期間/平成30年8月8日～令和元年5月7日
- ②竣工日/平成31年4月25日
- ③所 在 (本宮市高木町)

